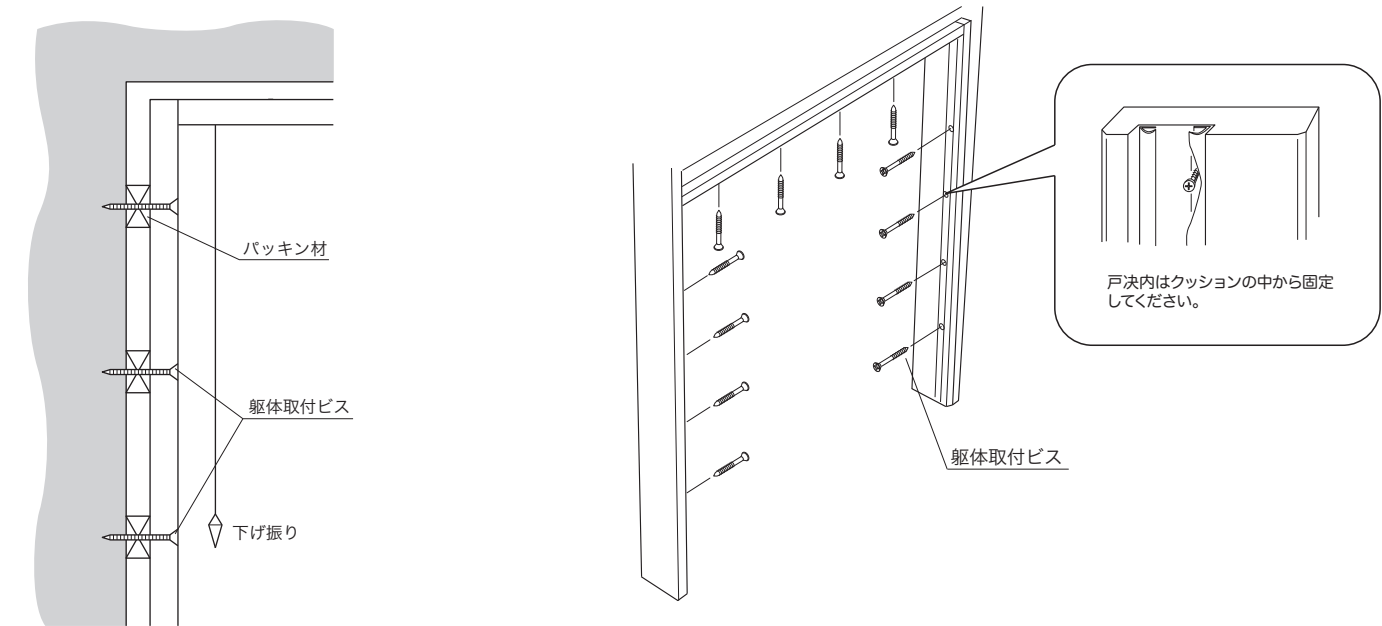


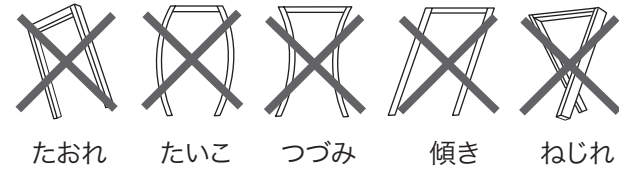


## 2. 枠の取付け

- ①開口部の水平・垂直を確認してください。
- ②躯体取付ビスを使って、枠を取り付けてください。

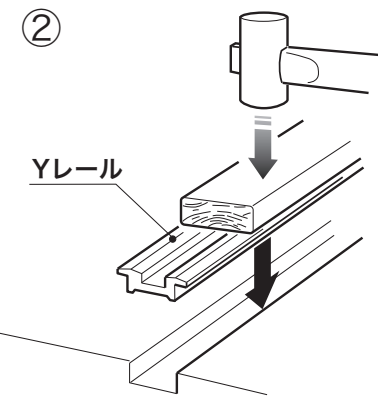
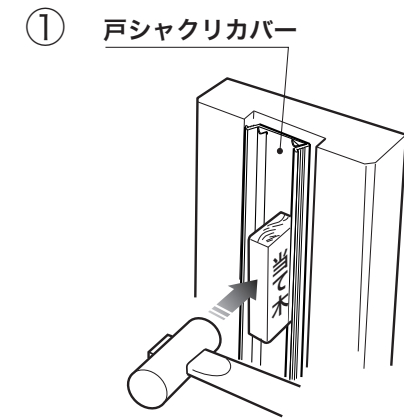


※下げ振りなどで建付けを確認しながら取付けてください。  
※施工後の枠が下図にならないように水平・垂直および開口寸法の確認をしてください。



## 3. 部品の取付け

- ①戸シャクリカバーを縦枠の溝に両面テープで取り付けてください。
  - ②Yレールをフロアの溝に埋め込んでください。
- 【注意】必ず当て木を使用してください。



**注意** 戸シャクリカバーが浮かないように、当て木などを添えてしっかり打ち込んでください。

## 4. 扉の吊込み

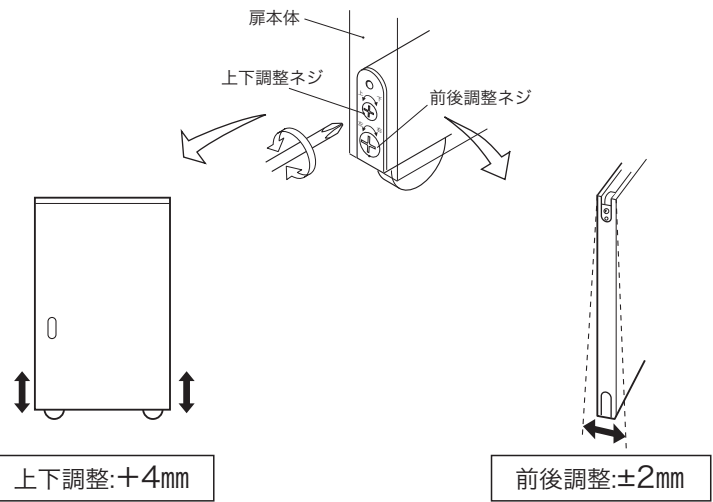
- ①枠に扉を吊込んだのち、開閉して状態を確認してください。

### 注意

扉の保護のため、一度扉をはずし建築工事完了後に吊り込むことをお勧めします。

## 5. 建付け調整

- ①下戸車で、扉の上下調整と、前後調整ができます。



## 施工終了後の確認

施工が完了しましたら、下記の点について確認してください。

- ◆すべての部品が取付けられているか、また間違った取付けがされていないか確認してください。
- ◆取付けネジが所定の位置に取付けられているか確認してください。
- ◆ネジの緩みや枠のガタツキがないか確認してください。
- ◆ドア本体の開閉がスムーズに行えるか、施工上の不具合がないか再度確認してください。

※枠・扉各々の取付けが完了しましたら、当て傷・擦り傷等がつかないようにお手持ちの養生材等で枠・扉の養生を完全に行ってください。

養生の際には、比較的粘着力の弱い紙製のマスキングテープ等で止めてください。

### △ ご注意 △

ポリエチレン繊維等の養生テープは、粘着力が強いため使用しないでください。

※ダンボールはリサイクル品です。地球環境保護のため、回収業者に引取っていただくようご協力をお願いいたします。

※縦枠上部の小口に無塗装部分が見える場合は、補修セットでタッチアップして処理してください。

### <お手入れ方法>

- お手入れは、うすめた中性洗剤で汚れを落とし、乾いたやわらかい布で軽く拭いてください。
- シンナー等の溶剤や強い洗剤を使用しないでください。使用しますと変色・変質しますので絶対に使用しないでください。
- ペンキ・グリース・油・パテ等が付着した場合は、速やかに拭取ってください。